

科目区分	専門分野	科目名	小児看護援助論Ⅲ (健康段階別看護)	対象学生	第2学年
		単位数(時間数)	1単位(30時間)	学 期	第2学期
担当講師	院内講師				
科目目標	小児の健康段階に応じた看護の方法を理解する。				
授業計画	<p>第1回 手術を受ける小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の手術の特徴 2. 小児と家族の準備状態の把握 3. 全身麻酔と発達段階の特徴による術後合併症 4. 鼠径ヘルニアの周手術期の看護 <p>第2回 救急処置が必要な小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心肺停止時の看護 2. 誤飲・誤嚥時の看護 3. 溺水時の看護 4. 熱傷時の看護 <p>第3・4回 活動制限のある小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 活動制限の目的及び小児への影響 2. ネフローゼ症候群の看護 <p>第5～8回 急性期から回復期にある小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の急性期疾患と看護の特徴 2. 急性期疾患に多い症状の看護 (発熱・嘔吐・下痢・脱水・痛み 呼吸困難・けいれん) 3. 川崎病の看護 	<p>第9・10回 先天的な問題を持つ小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 先天異常の種類と特徴 2. 遺伝子診断と遺伝相談 3. 家族の健康障害の理解と受容の看護 4. ファロー四徴症の看護 <p>第11回 外来における小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急度の把握 2. 感染症への対処 3. 受診時の小児と家族の不安緩和 4. 小児と家族の健康増進の看護 <p>第12回 慢性期にある小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児慢性疾患と看護の特徴 2. 医療的ケアを必要として退院する患者と家族への看護 <p>第13・14回 終末期にある小児と家族の看護 (講義)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の死の概念(子どもの生命・死についてのとらえ方) 2. 死の不安と別離の不安 3. 小児への病気の説明 4. 終末期における小児の心身の状態と緩和ケア 5. 白血病の看護 <p>第15回 終了試験</p>			
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 小児看護学1 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 小児看護学2 小児臨床看護各論 医学書院				
講師からのメッセージ	形態と機能、疾病・治療論、小児看護学概論、小児看護援助論Ⅰ、小児看護援助論Ⅱを復習し授業に臨む。国家試験出題基準を確認し学習すること。				